肝トピックス 17 2010 年 8 月

『脂肪はC型肝炎ウイルス治療のカギ』

~~当院の結果より~~

肝臓川柳 『エゼチミブ 脂肪とC肝 効きい~ぜ!』



(い~ぜ・・・え~ぜ・・・エ~ゼチミブ)

>>前回の復習>>>

- ▼肝臓に脂肪があると C型肝炎ウイルスは消えにくい
- ▼脂肪肝の改善により C型肝炎の治療成績が上がる
- ▼高脂血症薬でC型肝炎の治療成績が上がる
- ★高脂血症薬(スタチン製剤)の投与が治療成績を上げるとお話しましたが 当院では新しいスタチン製剤で、コレステロールの小腸からの吸収を阻害する エゼチミブ【商品名:ゼチーア】というお薬に注目しました。

エゼチミブ投与により

『血中コレステロール値が低下する』だけではなく、

『脂肪肝を改善する』 事が分かっています

※※機序は明らかになっていません※※

当初脂肪肝の改善を図る事で治療成績を上げるという目的で、

C型肝炎のペグインターフェロン・リバビリン併用療法にエゼチミブを併用



すると!



投与初期[12週目]からすでにエザチミブ併用例ではウイルス消失率が高くなりました。 また、脂肪肝がある人でもない人でも関係なく、

エゼチミブ併用例でウイルス消失率が高い結果となりました。

???これは何故でしょうか???

これは、やはり最初に戻って考えると

C型肝炎ウイルスのライフサイクルに大きく関連しているようです。

C型肝炎ウイルスは

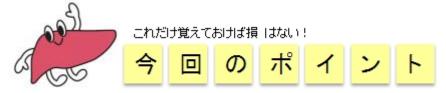
【肝細胞への侵入】【肝細胞での増殖】【肝細胞からの排出】【血液中での存在】

すべての過程で脂肪を必要としています

>>>すなわち脂肪がなければC型肝炎ウイルスは生きていけません。

エゼチミブ投与により、血中・肝内の脂肪が減少するとともに C型肝炎ウイルスが弱くなっていったのが原因ではないかと考えています 脂肪肝が改善するまでには時間がかかりますが、

脂肪肝の改善の前に直接C型肝炎ウイルスに作用しているようなのです。



当院の結果ではエゼチミブを併用するとウイルス消失率が高くなった C型肝炎ウイルスは脂肪がないと生きていけない、 よって脂肪を減少させること=≫脂肪肝の改善が治療結果に関係してくる

(文: 福井県肝疾患診療連携拠点病院協議会 野ッ俣 和夫)